広報

みなみみのわ

2010 1月 No.433

特集 新春座談会

広報 みなみみのわ 2010 1月
●平成22年1月1日発行 ●編集／南箕輪村広報委員会 ●発行／長野県上伊那郡南箕輪村役場 URL http://www.vill.minamiminowa.nagano.jp
〒399-4592長野県上伊那郡南箕輪村4825-1 電話／0265-72-2104（代表） FAX／0265-73-9799 e-mail vilm-m@vill.minamiminowa.nagano.jp ●印刷／アド・コマーシャル（株）

村公民館からのお知らせ

第2回紙飛行機を作って飛ばそう選手権 開催！ 村公民館事務局

1月の「いろいろ物作り・体験講座」は昨年に引き続き、紙飛行機を作り飛ばして、その飛行距離を競います。
飛行距離上位の方には賞状を授与します。
大人も子供も楽しめる紙飛行機、さぁ友達や家族で参加して、みんなで飛行距離を競い、新記録を目指そう！
昨年の記録は小学生の部：17m01cm　小学生未満の部：15m60cmです

■日　時　1月24日（日）午前9時30分から
■場　所　南箕輪小学校体育館
■持　物　上履き運動靴、防寒上着（紙は用意します）
■服　装　会場に暖房器具が無いので暖かい支度で
■講　師　原公民館長
■定　員　30人
■対　象　幼児から大人まで（幼児は大人同伴で）
■募集期間　1月4日（月）～20日（水）まで（先着順で定員になり次第締め切ります）

●問い合わせ先　村公民館事務局（教育委員会事務局内）TEL76−7007

みなみみのわメールメッセンジャー 配信中

災害発生や防犯などの緊急情報に加え、保育園や学校からのお知らせ、制限付一般競争入札情報など、様々な最新情報をお届けします。

●パソコンからの登録変更は
http://www.ikkr.jp/mmへアクセスしてください。

●携帯電話からの登録変更は
mm@emp.ikkr.jpに空メールを送信してください。

▲こちらの二次元バーコードから空メールを送信してください。

村では、広告料収入による自主財源確保のため、村広報紙「広報みなみみのわ」に有料広告を掲載しています。

広報みなみみのわに広告を掲載しませんか？

広告に関するお問い合わせは、アド・コマーシャル(株)TEL0265-76-2121　FAX0265-74-1212へお問い合せください。

平成22年　年頭のごあいさつ

南箕輪村長　唐木　一直

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春をご家族おそろいでお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、集中豪雨や台風の被害はなく、災害もないおだやかな年となり、何よりもありがたかったところであります。しかし、8月初めまでの天候不順により米をはじめとした農作物に影響があり残念なことでありました。また、世界同時不況による景気の低迷が尾を引き、村民の皆さんの生活にも大きな影響を与え、村政運営も大変厳しい状況でありました。

そんな状況下ではありましたが、環境問題への取り組みとして村の新エネルギービジョンが昨年2月に完成し、具体的な新エネルギーの導入が進められております。村でも新エネルギー施設設置補助金の交付や、南原保育園の改築に太陽光発電やペレットボイラーを取り入れた工事が順調に進んでおり、おかげさまで工事費用も財源的には積立金の取り崩しを最小限に抑える中、2月下旬には完成が見込まれ新園舎から卒園生を送り出せる運びとなっております。

昨年3月には足湯を備えた大芝高原味工房がリニューアルオープンし、春の信濃グランセローズのキャンプや夏の大芝高原まつり、さらに参加企画を拡大した秋のイルミネーションフェスティバルなどと共に年間を通じてにぎわい、村内外の利用者から好評を得ております。

また、女性の活躍も目立ち、女性消防団員のポンプ操法に取り組む姿が大芝高原の魅力と共にテレビ放映されるなど、村の活力と元気の情報を発信することができました。

さて、今年はデフレや円高、長引く不況の影響により2番底ともいわれる経済悪化が危惧されるなかで、昨年より更に厳しい財政運営が見込まれます。また、政府の事業仕分等による政策判断の動向も不透明な部分があり、その及ぼす影響については見通しが困難であり、今後の動向を注視していかなければなりません。2期目の村政を推進する上で村民の皆さんの負託に応えるべく、この難局を乗り切っていかなければならない責任の重さを感じています。厳しい時ほど行政の果たす役割は重要です。この不況を脱するまでは、村民生活優先の安全・安心な暮らしの推進を中心としてまいります。具体的には防災無線のデジタル化整備と北部保育園の防火基準を満たすための改修、村道への歩道新設整備、ソフト面では生活支援施策としての介護サービス利用者負担軽減事業の補助金及び福祉灯油券の交付等ソフト施策を充実させながら、子育て教育支援相談室の設置による子育ての不安や悩みについての相談体制の充実を図ってまいります。また、村づくり委員会でも協議されております大切な課題として、協働共助が根付く村づくりも村民の皆さんのご理解を得ながら進めてまいりたいと考えております。

南箕輪村は県下一若い村、県下一人口増加率の高い村であります。この特性を生かしながら村の発展のため、これまで以上に努力してまいることをお約束し、迎えました新年が皆様にとりまして、明るい希望に満ちたすばらしい年でありますようにご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

村議会議長　原　悟郎

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様には輝かしい新春を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

常日ごろは、私共の議会活動に対し多くのご支援を賜り深く感謝申し上げます。昨年5月から、議長以下議会構成も新たになり、より活性化に向けて後半の2年間をスタートいたしました。

昨年は、幸いにも大きな災害もなく、穏やかな年でありましたが、夏場の長雨、その後の高温多湿など異常気象により、農作物の収量や品質の低下となりました。

経済的には、一昨年の百年に一度の金融危機による影響の低迷が続き、年末には、円高デフレ等回復どころか、景気の二番底の状態に入り、一年を通じて厳しい状況で終わりました。

昨年8月の衆議院議員総選挙では、50年余り続いた自民党から民主党政権が発足しました。発足したばかりで、まだ安定は見られませんが、国民の立場に立った政権運営に期待するところです。総体的には、気候、景気経済の低迷、政権交代など大きな変化が現れた一年だったと思います。

村においては、大芝高原の味工房のオープン、南原保育園の新築着工、西部保育園、村民体育館他耐震工事を始め、新エネルギー施策の導入などにつきまして、議会として行政と共に充分な論議のうえで、慎重に取り組んでまいりました。また村政全般について、担当委員会を中心に、関係案件を審査し、現地調査又先進地視察などを重ね、自らの活動の強化と、村行政に意見や提言を行い、併せて積極的に各種事業に参加してまいりました。

人口増加率は高く、高齢化率は低いという、まさに県下一の村として、住民が積極的に事業の企画運営に係わりました。人とのふれあいや地域自治の充実に取り組み、それがイルミネーションフェスティバルや大芝高原まつりの参加者増、キッズエコロジー活動、花壇活動、さらに防犯部や健康部の発足などにつながりました。そういった村民の姿は、まさに自助共助そのものと、住民意識の向上がうかがえる年でもありました。

さて、本年は、引き続く景気の低迷により、今までのような税収は見込めず、明らかに減収となる見込みで、厳しい村政運営になることと思います。このような厳しい情勢の中で、われわれ議員の果たすべき役割と責任はますます増大し、村民の代表としての責務と役割を、深く自覚し決意も新たに議会活動に一丸となって、取り組んでまいる所存であります。

今後も変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

皆様方におかれましても、厳しい年の始まりですが、ご健康で幸せな年でありますよう、心よりお祈り申し上げ新年のあいさつといたします。

新春座談会
私たちのふるさと南箕輪

唐木　一直村長

倉田　亜紀奈さん

大塚　智哉さん

宮尾　和真さん

加藤　雅也さん

上田　玲菜さん

南箕輪中学校の3年生は、自分たちの生まれ育った郷土南箕輪について調べようと、交通・農業・商業などテーマを決めて学習してきました。

その成果をむらづくりに役立ててもらおうと、生徒の代表5人が唐木村長にそれぞれの思いを伝えました。

高齢者が利用しやすい店作りを

上田　普段何気なく利用している商店は、村民にとって本当に利用しやすいものなのかを知りたくなり、村の商業について調べました。

まず、商店の分布について調べました。南箕輪の人口の多い地区は、北殿、田畑、神子柴、沢尻でした。次にバス停のある場所や、商店のある場所を地図に記入してみました。すると、それらがすべて重なることが分かりました。

しかし、店舗の分布を調べているうちに、村には大型スーパーがなく、コンビニエンスストアの数が多いことにも気がつきました。大型スーパーを利用するためには、他の地区に行かなければいけません。コンビニは便利な反面、高齢者からは疎遠なものとなっているようです。そこで、高齢者のことを考えた店作りを提案します。

店舗のバリアフリー化や購入した商品の配達サービスなどを導入すれば、高齢者も利用しやすくなると思います。また、村内に新たなスーパーを誘致する必要もあります。

村長　大型店や商店街などがないことは、村の悩みの一つです。商店が出店するには、発表にあったように、人口が多く交通の便のよいという2つが重要です。村の人口規模では、大型店が村内に進出するためには、他市町村からもお客さんを呼んでこなくてはいけません。村内に大型店が出店するのは難しいことだと思います。村内の出店場所が限られていることも原因の一つです。これまでも大型店の出店の話もいくつかありましたが、出店希望地は農業振興地域という農業を専門に行なう地域がほとんどでした。例えば、大芝高原へと向かう村道6号線沿いです。ここは圃場（ほじょう）を広げたばかりで、農業振興地域から指定をはずし、農地転用の許可を得ることは不可能です。また、伊那インターへ向かうアクセス道路沿いの田んぼも候補地の一つでした。しかしこの地域も信州大学農学部の実験圃場となっているので出店はできません。

大型店の出店希望地は農地がほとんど

誘致はしていきますが、商業に関しては周辺の市町村に依存していかざるをえないとも思っています。ただ、高齢者の皆さんの買い物をどうするかという問題もあります。そこで村では、高齢者の皆さんが買い物などへ行く際の移動手段の提供を行っています。サービスの利用者も増えてきています。

高齢者の皆さんに迷惑がかからない体制をとっていくことが大事と考えます。これからは地域の中で、食材を配達サービスをしてくれるようなシステムも作っていく必要があるのかなと思います。村の商業振興のため、皆さんもできるだけ村内のお店で買ってください。

上田　高齢者向けに移動手段の提供が行なわれているとは知りませんでした。

村長　現在は100人ほどが登録しています。1日平均の利用者は3人ほどです。

上田　私は、去年販売されたプレミアム商品券は村の活性化のためによかったと思いましたが、第3弾は販売しますか。

村長　2割の補助をつけて販売しましたが、確実に村内で利用されるということで、商業の振興という点では効果があったと思います。2割の補助は生活者支援という点でも効果がありました。第3弾を販売するかは検討中です。商品券の販売に関しては色々なご意見をいただいています。販売したときには行列ができましたが、高齢者など並べない人もいます。そういう皆さんにもいきわたるような方法を考えていく必要があります。

第3弾を販売するということになれば、事前に購入希望者の受付をしてから抽選を行う方式などを導入していく必要があると思います。

景気の悪い今だからこそ農業を盛り立てるチャンス

加藤　私は村の農業問題について調べました。調査に先立ち、村内のブルーベリー農家を訪ね、パック詰め作業を体験しました。大きさは揃（そろ）っているか、傷はないかなどを確認しながら詰めていきました。食べるときはあっという間なのに詰めるのは大変なんだと感じました。他にも雨が降ると、ブルーベリーにひびが入ってしまうなどの苦労もあるそうです。

さて、現在の村の農業従事者は、ほとんどが65歳以上だということです。就業者の割合を見ても、第一次産業は全体の9％ほどで、農業に人気がないことが分かりました。

日本の農業についても調べてみましたが、現在の農業人口は約244万人と推定されていますが、これは就業人口の約3.7％にすぎません。さらに、農業人口に占める65歳以上の人口の割合は約54％と推定されます。15歳～40歳までの人口はわずか約8％です。

また、農業経営者の高齢化も進んでいて、現在の農業経営者の平均年齢は62歳で、65歳以上の農業経営者が46％を占めています。

このことから、南箕輪と日本の農業で共通する点は、従事者が急激に減少しているということです。

その原因として2つのことが挙げられます。1つ目は従事者の高齢化です。村も日本も65歳以上の方がほとんどです。2つ目は農業の人気です。農業は大変というイメージや、収入が安定しないという点が人気のない理由だと思います。

しかし、景気の悪い今だからこそ、農業を盛り立てるチャンスだと思います。農業は自分の好きなものを作ることができ、頑張れば頑張ったなりの成果が出るからです。

農業問題の解決には、村をはじめ皆が真剣に考えなければいけないと思います。

村長　農業の一番の悩みは耕作者の高齢化ですが、もう一つは、専門的な農業をしないとやっていけないという点です。村の農業は水稲が主です。お米の値段はどんどん下がってきています。昔は、米を100俵も出せば食べていけましたが、今では1000俵くらい作らないと食べていけないようになってしまいました。

農業は手間がかかり、ズクがないとなかなか難しい産業です。しかし、苦労をすればそれなりの見返りはあります。自分で好きなようにできるという点では魅力的な産業です。

村の農業では、生産額的には酪農の乳が一番多く、その次に米となっています。

国の食料自給率は40％をきっています。国土が狭いため、外国の農業に太刀打ちすることは難しいことですが、自分の国で食べるものは自分の国で作るというのが基本だと思っています。

これからは国でも農業施策に力を入れてくれると期待しています。村も様々な農業施策を展開しています。その一つに、耕作できない人たちの農地をお借りして作るという組織「まっくんファーム」があります。機械の共同化をしながら、みんなで稲を刈ったりしています。この組織がいろんな分野の作業ができるよう法人化していくよう取り組んでもいます。

農業を専門に行う組織「まっくん野菜家」もできました。現在は5人でやっていますが、今年は2人の若者も参加してくれることになりました。現在は研修をしてもらいながら、農業に慣れていってもらっている段階です。若い皆さんが農業をしていく機運になったということが素晴らしいと思います。また、退職者農業も大切にしていきたいと感じています。

「国や県の見本となる農業施策の実施を」と加藤君

農業体験を通じた地域交流を

宮尾　私は、村の輪作りというテーマで、村外から引っ越してきた人たちが、村に馴染みやすくするためにはどうしたらよいかを考えました。

村のことについて調べていくうちに、地域交流の問題以外にも、村にはごみの不法投棄や河川の汚れなどの環境問題もあることが分かりました。この2つの問題を1つの活動で解決できないかと考えました。具体的には、村に馴染めないでいる人たちを中心に、その近隣の人たちもあつめて、川のごみ拾いなどの清掃活動を行ないながら交流を深めてはどうかと思いました。これを恒例行事とすることでさらに交流が深まるのではないでしょうか。

また、先ほどの農業後継者の不足問題について、解決策を提案したいと思います。それは、農業体験を企画することです。例えば、田植えや稲刈り、脱穀などを体験してもらうことです。稲作だけではなく、ブルーベリーやリンゴなど様々な農作物で体験ができると思います。このメリットは、この体験を通して交流の場が提供でき、農作物などの食べ物の大切さを知ることができることです。子どもが参加してくれれば農業に興味を持ってくれるかもしれません。収穫後には収穫祭などを開催すれば、より多くの人が交流できる場となります。

そこで私は、清掃活動や農業体験を通じた地域交流の場の提供を提案します。

村長　この村は人口がどんどん増えています。一番の課題は、転入してきた人たちと以前からいる人たちとの一体感をどうとるかということです。そのことについては、むらづくり委員会でも検討しています。

村には「組」という組織があります。地域の自治組織です。隣組単位で皆で助け合って生活してきたという歴史があります。転入してきた方々が、なかなか組に入ってくれないという悩みもあり、どうやったらみんな一緒になれるのかなと検討している所です。以前、なぜ組に入らないのかと、転入してきた方にアンケート調査をしたことがありますが、いちばんの理由は「おつきあいがわずらわしい」ということでした。組のお付き合いに縛られるのがいやだということは、裏を返せば自由に生きたいのかなということだと感じました。

しかし、地域社会というものは、みんなで助け合っていかないと成り立っていかないという部分がありますので、そういう皆さんに組に加入してもらうという運動を展開しています。中学校の生徒会もそうだと思いますが、まとまりがないといい活動ができないと思います。村もそれと同じです。今提案いただいた「農業体験」も、交流の一つだと感心しました。みなさんに農業を体験してもらい、収穫をして、あとの懇談もする機会があれば、地域にも馴染んでもらえるのかなと思いました。これから、そういった活動の提案もしていきたいと思います。

川の清掃活動については、すでに自分たちで地域の川をきれいにしようと活動している地区もあります。そういった運動が広がれば素晴らしい村になると思います。ごみ拾いに関しては、各区で年2回ほど実施し、恒例の行事となっています。

しかし一番のポイントは、転入してきた人たちにどうやって活動に参加してもらうかが悩みでしたが、いまの提案を聞いて、農業体験を通じて馴染んでもらうのもいいことだと思いました。

楽しみながら交流するということがキーワードだと思います。村も大芝高原まつりをはじめ、様々なイベントを開催しながら交流を深めています。

いい提案をいただいたので、実践できるように頑張っていきます。

宮尾　村内には花壇が少ないという話も聞きましたがどうなんでしょうか。

村長　花いっぱい推進協議会の皆さんをはじめ、多くの人が花壇整備に係わっています。大芝高原内や周辺道路の花壇では春にはきれいな花を咲かせるので見てください。

きれいな花で迎えられる大芝高原

私たちにもできるアレチウリ駆除

倉田　私は村内にある危険な植物について調べました。昔は見かけなかった植物が爆発的に繁殖して、他の植物に覆いかぶさっているのを見て、これ以上南箕輪の自然を壊さないために、私になにかできることはないのかなと思い調べ始めました。

はじめにどんな危険植物が繁殖しているのかを調べました。結果、アレチウリやオオキンケイギクの繁殖が目立っていることが分かりました。

アレチウリは荒地や河川敷、畑や鉄道沿いなどに生育しています。星型の葉で、全体的に細かいトゲに覆われているのが特徴です。日当たりのよい場所を好んでいます。

葉っぱの形が特徴的なアレチウリ（倉田さん撮影）

オオキンケイギクも道路脇や鉄道沿いなどに生育しています。強靭な性質で、河川敷などに大群落を作ることもあります。今回は調査時期と開花時期が合わず、村内の繁殖場所は確認できませんでした。

村内のアレチウリの分布場所は、天竜川沿い、塩ノ井のはばさか付近、北殿の黒川沿い、飯田線線路沿いなどです。そのうちの3箇所の写真をご覧ください。緑色に覆われている部分がアレチウリです。かなり繁殖していて、他の植物や建築物に覆い被さっていました。

なぜこんなにも繁殖したのかというと、アレチウリには天敵となる植物や動物がいないということと、外国の強い農薬の中で育ったため日本の農薬があまり効かないという2点でした。

①天竜川と大泉川の合流地点付近（倉田さん撮影）

②塩ノ井のはばさか（倉田さん撮影）

③北殿天竜橋南西の土捨て場（倉田さん撮影）

駆除するために強い農薬を使うと、そこにいた関係のない植物が枯れたり、生態系が壊れる可能性があります。

冬には枯れてしまいますが、種が越冬して次の年にはまた繁殖してしまいます。そこで、人の手で種ができる前に抜き取る必要があります。昨年の7月に行われた駆除作業に参加してきました。

朝6時ころに天竜川・大泉川合流地点付近に行き、その場所で活動を行ってきました。一面がアレチウリで覆われ（写真1）、どこに根があるのか分からない状態でした。

作業はボランティアを募って行われましたが、参加者は年配の方が多かったです。実際に抜いてみると、全体的にトゲだらけだったので素手で直接抜くのは危険でした。そのため、支給されたゴム製の手袋を使って抜き取り作業を行いました。大勢で作業をしたので短時間でアレチウリは抜き取れました。

アレチウリは侵略的外来種ワースト100にも認定されています。村民の皆さんにもアレチウリについて知ってもらい、駆除活動に参加してもらえるようになれば美しい村になると思いました。

抜き取った後に、他の植物は見られない

村長　村は去年、自然環境調査を実施しました。現在の、植物や動物などがどんな状況にあるかを把握することは大事なことです。以前の調査と比べて、どう生態系が変化してきたのかを調べ、調査が完了しました。村民の皆さんにもこのことを伝えていきたいと思います。自然環境というのは大切な財産です。皆さんの時代に美しい自然を残していきたいと思います。

自然環境を守っていくうえで、外来種をどうやって駆除していくのかというのが大きな悩みです。生態系はどんどん変化しています。防ぐには徹底して駆除していくしかありません。村では3年前からアレチウリの駆除活動もしています。そういった活動を本格化していく必要があります。

村では2月に、自然環境調査の報告会も予定しています。外来種問題についても話し合っていきたいと思います。ボランティア活動も強化していく必要があります。大芝高原で行っている育樹作業も、森林整備が終わったら駆除活動に切り替えていってもいいと思います。

倉田　駆除作業に実際に参加して思ったのですが、中学校の校外活動でもアレチウリ駆除を取り入れたらどうでしょうか。

村長　以前は、大芝の学校林での植林作業を行っていました。今の大芝高原があるのはそういった活動のおかげです。中学生の皆さんがアレチウリ駆除に参加してくれるのはありがたいことです。ぜひ生徒会で検討してください。

農業体験を通じた地域交流を

大塚　私は交通をテーマに研究をしました。まず、話題になっているリニア中央新幹線についてです。

リニア中央新幹線の建設に当たっては、諏訪・伊那経由のBルートと南アルプスを貫通し飯田を通るCルートで意見が分かれています。南箕輪村は、それぞれのルートに一長一短はあるが、地域の発展や経済効果を考えて上伊那地区期成同盟会で決議したBルートを支持すると聞きました。

リニアの駅ができた場合どのようにこの地域が変わるのかを考えました。まず、駅前に駐車場ができます。そして工業などの第2次産業が一時的に発達するものの、商業などや宿泊業などの第3次産業の発展は見込めず、逆に衰退する可能性もあります。現在は、戦後復興や高度経済成長、バブル経済の時代ではないので、都市化する発展は見込めないと思います。このことから、時勢から考えて新幹線の駅が建設されても、発展は見込めないでしょう。私は飯田線の発展が必要だと考えています。特急の創設・増設などをすればBルートが通るよりも発展の可能性があります。

年間1万2千人余が利用しているまっくんバス

東京などの大都市圏へも楽に行けるようになり、宿泊での観光も増えるかもしれません。新たな取引先の開拓も見込め、商業的な発展もあるでしょう。しかし、このまま自動車社会が続いた場合、鉄道は発展しない恐れもあります。リニア中央新幹線は、国と地域、JR、住民が一丸となって取り組むべき問題です。一方ばかりの利益のみで終結するのではなく、最終的にはこの問題が円満に解決し、皆が笑顔で開業を待ち望めるとよいと思います。

次にまっくんバスについてです。私は2年生のときにまっくんバスについて調べましたが、乗っている人の殆どが高齢者でした。高校生になって電車で通学するようになったときに、まっくんバスを利用できればと思いますが、ちょうどいい時間がありません。僕たち学生にも使いやすいようにしてほしいです。

村長　リニアが通れば地域の交流・経済の活性化という面では効果があると思います。それも、どこに駅ができるかということが大きく関係してきます。コース決定については大塚君の意見にもあったように円満にしていく必要があると思います。また、飯田線の改良・特急化実現のために要望していきたいと思っています。いずれにしても秩序ある開発が必要だと思います。

次に、まっくんバスの利用形態についてはこれからも考えていく必要があると考えています。

まっくんバスの前身は高齢者福祉バスです。1台で運行しているため、コースなどの検討もしているところです。

まっくんバスは必要ないとの意見も聞きますが、行政の仕事というのは効率化のできない部分もあります。高齢者の皆さんの足の確保は、効率化だけを考えるとしないほうがいいということになりますが、そういった皆さんが買い物や病院への通院、大芝の湯に行ったりする方法を奪ってしまうことになってします。やはり、まっくんバスは必要だと考えています。

しかし、利用方法については検討していきます。

限りある財源の中で、いかに住民の皆さんの困った部分のお手伝いができるかを考えていきます。

新しい視点で

村長　私たちは仕事をするにあたり、すでに既存概念ができてしまっていて、なかなか新しいことが見えてこないものです。しかし若い皆さんのご意見を聞くと良い刺激になります。今やっていることはこれでいいのかと反省する機会にもなります。

今回、中学生の皆さんから頂いた素晴らしいご意見を参考に、行政運営に活かしていきたいと思います。

座談会を終え出席者全員で記念撮影

よもやま とぴっくす

Yomoyama Topics

切り絵で県知事賞受賞

信州ねんりんピック長野県高齢者作品展手工芸部門で県知事賞を受賞した高橋修司さん（田畑）が11月25日に役場を訪れ、唐木村長に受賞を報告しました。

高橋さんは7年ほど前から切り絵を始め、現在では高齢者障害者交流施設ぽっかぽかの家で利用者らの指導にもあたっています。

高橋さんは「今回の作品は、妻に協力してもらいながら1日4時間ほどの作業で2ケ月半かかった。これからもぽっかぽかの家の仲間と一緒に切り絵を楽しんでいきたい」と話していました。

保育園児にリンゴをプレゼント

リンゴの消費拡大を目的に、村営農センターが村内各保育園の園児にリンゴをプレゼントしました。

村営農センターでは、地産地消事業の一環として、村のブランドとして位置付けるりんご「ふじ」を食べてもらおうと毎年リンゴをプレゼントしています。

12月9日には、南原保育園を生産者の田中実さんらが訪れ、「太陽の光をいっぱい浴びて育てた美味しいリンゴです。リンゴを食べて風邪に負けない体になってください」と、園児たち一人ひとりにリンゴを手渡しました。

また、農産物直売所のファーマーズあじ～なから園児たちにリンゴのジュースも贈られました。あじ～なでは、保育園児の書いた絵を展示するなど普段から交流があり、今回は素敵な絵を描いてくれたお礼として贈られました。

園児たちは一足早いクリスマスプレゼントに喜んでいるようでした。

学んだマジックを披露

村公民館講座の初歩のマジック講座閉講式が12月9日に開かれました。

この講座は、伊那マジッククラブの伊藤権司さんを講師に、去年6月から毎月1回開催し、ロープやトランプを使ったマジックなど30種類ほどを学んできました。この日は、受講者が学んだマジックをそれぞれ披露していました。

伊藤さんは「マジックはおしゃべりが重要。何度も人前で実演することが上達のコツ」と話していました。

2010年 世界農林業センサス

（平成22年2月1日実施）

総務課情報係

農林業センサスは、我が国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域の実態を明らかにすることを目的に5年ごとに実施している大切な調査です。
農林業センサスには農林業の経営主に経営の現状をお聞きする「農林業経営体調査」と市区町村と農業集落の代表者など地域の実情に精通している方に農山村地域の現状をお聞きする「農山村地域調査」の2つの調査があります。
今回はこの2つの調査についてご説明します。

［農林業経営体調査］

どんなことを調べるの？

- 世帯員の構成と就業状況
- 農地、山林の所有と利用状況
- 農林産物の生産販売の状況
- 農業・林業の労働力
- 農作業受託の状況などを調査します。

どうやって調査するの？

農業や林業を行っている農家・林家や法人などを対象とした調査で、都道府県知事から任命された統計調査員が訪問し、調査対象となる条件を満たしているかお伺いします。
調査の対象となった場合は調査票をお渡しし、ご記入いただきます。

［農山村地域調査］

どんなことを調べるの？

- 市区町村の総土地面積や森林面積
- 市区町村の産地直売所の数
- 農業集落内の耕地面積
- 農業集落内の地域資源（農地、森林、水路等）の保全状況などを調査します。

どうやって調査するの？

市区町村や農業集落の地域の状況に精通している方を対象とし、市区町村へは郵送等、農業集落の精通者の方には地方農政局長等から任命された統計調査員がお伺いして調査を行います。

プライバシーの保護について

調査は統計法に基づく基幹統計調査として実施します。
この法律では調査内容を統計以外の目的に使用することが堅く禁じられていますので、調査結果が税金の徴収に使われるようなことは一切ありません。
また調査員にも守秘義務がありますので、調査で知り得た情報が他人に漏れることはありません。
調査票についても紛失・盗難に遭わないよう厳重に管理されます。
情報が他人に漏れることはありませんし、調査票についても紛失・盗難に遭わないよう厳重に管理されます。

農林業の現状（いま）を知り、未来へつなげるための大切な調査です。
ご協力をお願いします。

農林業センサス調査についてもっと知りたい方は農林業センサスホームページをご覧ください。
http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/

［脱滞納］滞納している日々から脱け出そう！

収納対策課

●納付逃れは許しません!!

税金は納税者の皆さんが、定められた納期限までに自主的に納めていただくことになっています。いろいろな事情があり、どうしても納期限までに納められない場合は、そのままにせず早めにご相談ください。『納められる状況にありながら、納めない…。』

そのような納付逃れは絶対に許しません。差押えなどを今まで以上に強めます。差押えなどであなたの信用を損なうことがないよう、税金は納期限内にきちんと納めましょう。

●いつまでも納めないと??

・地方税法の規定により、滞納税額につき年利息14．6％の延滞金が加算されます。
・務め先に給与照会を行います。
・**財産の差押えを行います。**

差押えられると!!!

●預金差押

差押え後は、お金の引出しや使用料等の口座振替ができなくなります。

●自動車差押

タイヤロック等を行い、自動車を使えないようにします。それでも納付がない場合は公売をします。

●給与差押

給与を滞納税金に充当します。

●不動産差押

登記簿に記載されます。権利者（銀行など）等がある場合は、差押えたことを通知します。差押え後も納付がない場合は公売します。

●新型滞納者対策 悪質滞納者は許しません！

村では年末から、県と協働して村県民税等の徴収に力を入れています。県職員と村職員があなたのご自宅に伺い納税相談をさせていただきます。それでも納付や納付意識がない場合は、たとえ**少額でも差押え**を行います。きちんと納めていただいている方との公平を保つためにも、これはやらなければならない手段なのです。

いつまでも税金を納めないと延滞金が膨らんでしまい、ますます大変な状況になってしまいますので、きちんと納めるようにしましょう。

国民は、
法律の定めるところにより
納税の義務を負ふ

［日本国憲法第三十条より］

住民税についてのお知らせ

財務課　税務係

●住民税の申告・所得税の確定申告について

今年から申告相談受付けは全て役場2階講堂で行います。各地区への出張申告相談受付けは行いません。詳しくは2月号でお知らせします。

●住民税の住宅ローン控除

今年から平成18年以前から所得税の住宅ローン控除を受けている方で、所得税から控除しきれなかった額がある場合の住民税住宅借入金等特別税額控除の申告は不要になりました。平成22年度からは給与支払報告書や確定申告書に基づき、減額分を自動計算します。ただし山林所得など特殊な場合には申告が必要です。詳しくは税務係までお問い合わせください。

●各種保険税・料金について

平成21年中に納税（付）義務者やその扶養親族が市区町村に納めた国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料は、「社会保険料控除」として所得から差し引くことができます。納税（付）金額がわからないときはお気軽にお問い合わせください。

くらしの情報

募集

村臨時職員募集

総務課行政係

■募集職種など

職種	雇用形態		賃金(円)	勤務内容
	長期	日々		
一般事務	●	●	日額 5,570~6,100	役場等での事務処理
社会教育事務	●		日額 6,500	教育委員会での社会教育関係の事務処理
税徴収員	●		日額 7,190	巡回し村税等を徴収
保育士	●	●	日額 6,500~8,100	通常時間の保育士業務
長時間保育保育士	●	●	時間額 1,130	7:30~11:30、15:15~19:00の保育士業務
調理員	●	●	日額 5,590~7,190	保育園又は学校給食センターでの給食調理
保健師	●	●	日額 10,000	保健指導等
看護師		●	日額 7,600	予防接種補助等
栄養士	●	●	日額 8,100	栄養指導等
教諭	●	●	日額 8,500	小中学校臨時講師等
介助員	●	●	日額 7,190	支援が必要な児童の介助
学童クラブ指導員	●	●	時間額 1,000	放課後の児童の保護監督(16:30~18:30)
司書	●	●	日額 6,040~7,190	村図書館、小学校の司書業務

・●は今回募集するもの
・勤務形態によっては、6月と12月に勤務実績に基づく時金が支給されます。
・通勤距離が2km以上の場合は、距離に応じた通勤手当が支給されます。

・採用予定人数…各職種若干名
・複数の職種、雇用形態を希望することができます。
・長期雇用は、6か月以内の期間で、各職場の必要とする時間に定期的に勤務します。必要により雇用期間を延長することがあります。
・日々雇用は、代替要員等として、各職場が必要とする都度不定期に勤務します。
・勤務時間等が加入要件を満たす場合は、社会保険、雇用保険に加入します。
・勤務形態によっては年次休暇が付与されます。

■応募要件
・原則として村内在住者に限ります。
・看護師、保健師、栄養士、教諭は、それぞれ資格を必要とします。また、税徴収員は普通自動車免許を必要とします。

■応募受付
・受付期間…1月4日(月)~2月5日(金)の平日午前8時30分~午後5時30分
・応募先…役場総務課行政係

■提出書類
・臨時職員登録申込書
・履歴書
・資格を証明する書類の写し(応募する職種について資格を取得している場合)

※臨時職員登録申込書、履歴書は、役場総務課行政係にあります。また、村Webサイトからダウンロードすることができます。

■選考・採用決定
・臨時職員の雇用は、登録制です。申込書により登録した方の中から選考します。
・選考は、年齢、資格、経験などを勘案して書類審査又は面接により実施します。
・長期雇用として採用が決定した方には、3月上旬までに各担当部署から連絡します。
・日々雇用の方には、平成22年度中の必要が生じたときごとに各担当部署から連絡します。

問い合わせ先

□村長室直通
FAX 72-2898
□役場代表(総務課)
TEL 72-2104 有 75-2900
FAX 73-9799 有 75-2914
□住民福祉課
TEL 72-2105 有 75-2902
TEL 72-2106 有 75-2904
□財務課
TEL 72-2321 有 75-2942
□収納対策課
TEL 98-0240
□産業課
TEL 72-2180 有 75-2906
TEL 72-2176 有 75-2915
□建設水道課
TEL 72-2325 有 75-2905
TEL 72-2326 有 75-2909
□会計室
TEL 72-2168 有 75-2907
□教育委員会事務局(公民館事務局)
TEL 76-7007 有 76-7007
□図書館
TEL 73-4946 有 73-4946
□議会事務局
TEL 72-2361 有 75-2913

村営住宅入居者募集

建設水道課建設係

■募集団地
羽場団地(南箕輪村4763―1)
B205号(南棟2階)
■間取り　2DKY
■家賃　最高家賃　22,400円(収入によって変わります)
■募集期間1月15日(金)まで
■受付場所建設水道課建設係
■抽選会1月25日(月)午前10時~
役場講堂
■入居予定日2月1日(月)

申し込みは、役場建設水道課にある申込書に住民票および過去1年間の収入状況を証明する書類などを添付のうえ、提出してください。

なお、住宅の概要、入居資格または家賃等の詳細についてはお問い合わせください。

健康

個人輸入のやせ薬にご注意ください！

住民福祉課保健予防係

「ホスピタルダイエット」などと称されるタイ製のやせ薬については、これまで、死亡事例を含む重篤な健康被害が報告されています。

健康被害が発生するおそれがありますので、このような製品を入手して服用しないでください。また、服用により体調異常が現れた場合には、直ちに服用を中止し、医療機関を受診するとともに、伊那保健所(TEL 76―6837)にお申し出ください。

催し

自然環境調査報告会を開催します

住民福祉課生活環境係

平成20年度~21年度にかけて実施した自然環境調査の結果報告会を行います。現在の村の自然環境についての報告会になります。多くの方のご参加をお待ちしています。

■日時　2月7日(日)
※時間は詳細が決まり次第お知らせします。
■場所　村民センター

認知症キャラバン・メイト養成研修

住民福祉課高齢者福祉係

村では、「認知症サポーター」を養成する講師役となる「キャラバン・メイト」を養成するための研修会を開催します。

■日時
1月27日(水)、1月29日(金)の2日間各日とも午後1時30分から4時30分まで
■受講料
無料
■受講資格
全日程にわたり受講可能で、介護従事者、ボランティアなどで、「認知症サポーター養成講座」を原則としてボランティアで行える方
■申し込み
1月15日(金)までに専用申込書により住民福祉課までお申し込みください。
※詳しくは住民福祉課高齢者福祉係までお問い合わせください。

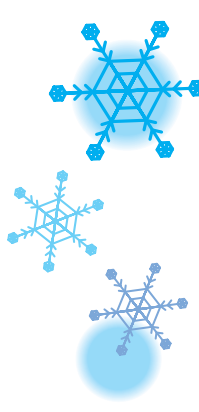
お知らせ

正しい操作で、安全除雪！

建設水道課建設係

毎年、雪のシーズンになると、歩行型除雪機による事故が多発しています。除雪機を使用する際には、事故を未然に防ぐため、次の点に注意して操作しましょう。

(1)作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
(2)回転部に近づく時は、必ずエンジンを停止し、回転部(オーガ、ブロワ)が完全に停止してから作業を行いましょう。また、雪詰りを取り除く時は、必ず雪かき棒を使って行いましょう。
(3)機械の操作時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には十分注意しましょう。
(4)除雪作業中は、雪を飛ばす方向に、人や車・建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近付けないようにしましょう。

くらしの情報

野良猫及び犬の飼い主の方へ

住民福祉課生活環境係

一度えさをあげると、野良猫はえさを求めて集まってきます。どんどん子猫が生まれ、野良猫を増やしてしまう結果になります。そのため、近所に迷惑をかけることにもつながってしまいます。野良猫に無責任にえさをあげることはやめてください。

えさを与える場合には、次のことに注意をしてください。

(1)自分の飼い猫であると考えて、えさを与えることに責任をもってください。

・えさを与えた後始末をしてください。

・周囲の迷惑にならないよう糞の始末をしてください。

・子猫がむやみに増えないよう、不妊去勢手術をしてください。

野良猫を減らしていくためには、飼い主のいない猫を一代限りで増やさないようにすることが確実な方法です。そのためにも地域で野良猫を管理していく「地域猫事業」という考え方もあります。

(2)飼い猫には責任を持つためにも飼い猫であることがわかるよう首輪・名札をつけましょう。

(3)ペットは絶対に捨てないでください。「動物の愛護及び管理に関する法律」で禁じられています。

また、犬の飼い主は、狂犬病予防法により市町村への登録が義務付けられています。犬を飼っている人は必ず届出をしてください。

センター試験実施に伴う交通渋滞にご注意ください

信州大学農学部学務係
TEL 77−1314

「平成22年度大学入学者選抜大学入試センター試験」が1月16日(土)・17日(日)に実施されます。

信州大学農学部でも1000人弱の受験生が受験に臨む予定ですが、例年受験生を送迎する自動車への乗り降りのため、農学部構内を走る村道で渋滞が発生し、一般の通行車両に大変ご迷惑をお掛けしているところです。

今回のセンター試験でも農学部構内村道の渋滞が予想されますので、自家用車で通過される際は歩行者の安全に特にご留意いただき、村道の渋滞などにつきましても皆様方のご理解・ご協力をお願いします。

入札結果

入札日	工　事　名	落札金額	落札業者
10.23	融雪剤購入事業	41	鍋林(株)
	地域活力基盤創造交付金事業測量委託	2,163	(株)ゼンシン伊那営業所
	信州大学農場内山林管理道路用地測量	1,017	(株)富士コンサル
	村道9号線側溝改修工事	2,782	上野商事土木
	村道2011号線道路改良工事	1,606	(有)大島緑地アート
	村道2237号線舗装工事	3,486	(有)有賀建設
	国庫補助南箕輪村公共下水道事業舗装復旧工事第3工区	3,727	原建設(株)
	国庫補助南箕輪村公共下水道事業舗装復旧工事第4工区	3,381	原建設(株)
	消火栓設置受託工事	不　落	
	南部保育園駐車場舗装工事	1,942	(株)宮坂組
10.30	役場庁舎耐震改修工事	22,890	原建設(株)
	南箕輪村西部保育園改修工事 建築工事	42,840	原建設(株)
	南箕輪村西部保育園改修工事 電気設備工事	8,715	(有)唐木電設
	南箕輪村西部保育園改修工事 機械設備工事	7,203	(株)伊那北工機
12.2	南箕輪村沢尻屯所トイレ新築工事	不　落	
	地域活力基盤創造交付金南箕輪村防犯灯設置工事	1,890	(株)フィット
	総合行政ネットワーク関連サーバ等更新事業	1,491	NECフィールディング(株)松本支店
	南箕輪村要援護者管理システム構築業務委託	6,300	(株)協同測量社
	村道2252号線側溝改修工事	3,832	(株)伊那総建
	村道1044号線舗装修繕工事	1,407	(株)堀建設
	村道3101号線舗装修繕工事	3,360	(株)伊那総建
	南箕輪村小中学校太陽光発電設置工事設計・監理業務委託	1,543	(株)環境計画
	南箕輪村小学校理科設備整備業務	1,344	(有)伊那科学器械店
	南箕輪村小中学校情報機器整備業務	708	(株)小椋
	南箕輪村北部保育園改修工事設計業務委託	1,501	(株)環境計画

単位:千円。千円未満切り捨て、税込

HappyBirthday お誕生おめでとう

わが家のアイドルたち

11/7 久保 深澤 羚ちゃん (靖さん・里美さん)

11/10 久保 大槻 彩絵ちゃん (久義さん・由有さん)

11/2 北殿 有賀 晟汰ちゃん (真樹さん・由紀さん)

11/13 田畑 正木 琴羽ちゃん (功一さん・愛子さん)

11/3 神子柴 福澤 みことちゃん (雅志さん・絵美さん)

11/9 沢尻 平林 彩乃ちゃん (研吾さん・智美さん)

11/26 沢尻 前澤 凛ちゃん (翼さん・真理さん)

10/31 南原 亀谷 旭ちゃん (太郎さん・由起子さん)

8/29 大泉 唐澤 虎亜ちゃん (真琴さん・佐帆さん)

11/13 大泉 清水 颯大ちゃん (隆伸さん・紀美子さん)

11/15 大泉 鈴木 恵美理ちゃん (隆将さん・喜子さん)

11/26 大泉 中村 麻由奈ちゃん (淳一さん・麻里子さん)

かなしみ(死亡)

ご冥福をお祈りします

北殿 倉田 富子さん(85歳)

大芝 坊薗 天命さん(95歳)

人の動き

南箕輪村
H21.12.1 現在 ( )内は、前月比

人　口	14,729人(+34人)
男　性	7,337人(+16人)
女　性	7,392人(+18人)
世帯数	5,551世帯世帯(世帯)

知っとく(得)!役場情報 ～建設水道課編～

Q 宅内で漏水していると言われましたがどうしたらよいでしょうか?

A 水の調査を役場で行うことはできません。まずは村の指定工事事業者に連絡し点検・修繕を依頼してください。
点検の結果、地中や床下などの水道管で漏水が判明した場合、修繕工事完了後所定の申請書に修繕を行った事業者が作成する工事完了証明書を添え、建設水道課の窓口へ提出してください。水道・下水道の使用水量についてそれぞれ漏水認定を行い、平時使用水量を除いた漏水分の一部を減免します。認定を行うのは漏水一箇所につき一検針期間(約2ヶ月)のみとなります。
なお、詳細につきましては建設水道課上水道係までお問い合わせください。

表紙写真:経ヶ岳を乗り越えて現れたのは、まっくんを背に乗せた今年の干支の寅。寅のようにたくましく1年を過ごせるよう願いをこめて。【寅制作】伊藤和実さん(大芝)

村消防団・日赤奉仕団出初式

中学校入学式

福祉移送サービス事業スタート

七夕とうろう祭り

子ども地球サミット2009

イルミネーションフェスティバル

2009年おもな出来事

1月
3日　村成人式
11日　村消防団・日赤奉仕団出初式

2月
21日　むらづくり講演会(人生はピン!☆ピン!きらり!)

3月
7日　親子わんぱくランド2009
28日 信濃グランセローズ大芝高原で春季キャンプ入り

4月
1日　消防団・赤十字奉仕団任命式
3日　中学校入学式
6日　南小・南部小入学式
26日 村消防団・日赤奉仕団春季演習

6月
1日　福祉移送サービス事業スタート

7月
4日　七夕とうろう祭り
31日 子ども地球サミット2009(8月3日まで)

8月
2日　消防団小型ポンプ操法大会県大会出場
2日　エコに親しむ展示会
2日　エコロジーミュージカル
8日　第8回べとリンピック
22日　第24回大芝高原まつり

9月
6日　村総合防災訓練

10月
3日～第4回イルミネーションフェスティバル(24日まで)
3日　運動あそびサミット開催
4日　長野県女性消防団員発表会　松村さん参加
18日 南箕輪フェア(収穫祭)
18日 村育樹祭
18日 村消防団秋季演習
24日 まっくんプレミアム商品券第2弾発売
31日 村民文化祭(11月1日まで)

11月
3日　村表彰授与式
20日 大芝高原お菜洗い場開設　有料化(12月20日まで)

12月
14日　灯油券交付

2009年 南箕輪 重大ニュース

～南箕輪村の1年を振り返って～

3/15 大芝高原味工房リニューアルオープン(写真No.①.②)

4/15 唐木一直村長再選(写真No.③)

5/10 市町村対抗小学生駅伝競走大会 村の部で1位2連覇(写真No.④)

6/11 南原保育園新園舎起工(写真No.⑤)

6/28 村消防団ポンプ操法・ラッパ吹奏大会 女性チーム参加(写真No.⑥)

7/26 まっくんプレミアム商品券発売(写真No.⑦)

9/10～ 人体文付有孔鍔付土器 大英博物館に展示(11月22日まで)(写真No.⑧)

9/11 交通死亡事故ゼロ1,000日を達成(写真No.⑨)